

用語の専門家でもないのに、知ったかぶりの話をお許しください。カタカナ語で誤解していたことはありませんか。ハンバーガーチェーンが登場したときは、その手の外食はファーストフードと発語されており、しばらく first と思っていました。中古品の野外市場をフリーマーケットと呼びますが、free market ではなく、フランスでのみの市の flea market に由来します。この free にはさらに誤解されやすい側面があります。“自由”というイメージで捉えようと、smoke free area は喫煙可になってしまいますが、free は duty free のように“免れる”と捉えるのが適切のようです。

話を fast food に戻すと、これをファーストフードと発語していたら(今はそうなっているようですが)、誤解されることも少なかったと思ってしまいます。本当にせんえつですが、カタカナ語になった時点で、音引き(長音)が多く使われたことが少なからず混乱をもたらしているのではないかと思います。医学用語は独語に由来するものが多いせいか、長音を含むものがしばしばみられます。例えば、fibrinogen “フィブリノーゲン”は英語圏では“ファイブリノジェン”と発音されています。最近、“フィブリノゲン”と表記されるようになったのは英語の影響と拝察します。終末の長音である“…メトリー”、“…グラフィー”も長音をなく

す方向のように思います。医学用語については、日本医学会分科会用語委員会が検討されていますので、正確な情報はそちらをご参考ください(<https://jams.med.or.jp/dic/mdic.html>)。

本号の特集につきまして。私は、抗体を作ったり、それを応用したりする研究手法をとってきており、“モノクローナル抗体”という表記に昔から抵抗があり、依頼原稿などで長音を抜いて提出したことがありましたが、校正段階で修正されました。意地を張り通すほどでもないのにそれに従っていますが、長音なしがコンセンサスになればとひそかに願っています。

そうはいつても、本特集を“クローン性増殖”とするのはやはり違和感を覚えます。“クローン”という用語が深く根付いているということなのでしょう。“クローン”は当初、クローン人間を連想させ、何か恐ろしいイメージでしたが、その後、クローン羊のドリーが話題になると、多少身近なものに感じられ、愛犬のクローンを残したいなど一見、ほほ笑ましい話題に広がったように思います。

医学分野では、“クローン”は腫瘍を連想させます。しかしながら、心臓病や腎臓病にクローン性増殖が関係しているというのです。学問の進歩に驚くとともに、つくづく一生勉強だと思わせる特集です。

(山田俊幸)

編集顧問	河合 忠	濱崎 直孝	(五十音順)			
編集同人	猪狩 淳	池田 康夫	伊藤 喜久	岩田 敏	大久保昭行	
	小沢友紀雄	片山 善章	軽部 征夫	坂本 穆彦	佐藤 尚武	
	高橋 正宜	中 恵一	本田 武司	三浦 純子		
編集委員	山田 俊幸(主幹)	河合 昭人	関谷 紀貴	涌井 昌俊		

臨床検査 (第 66 巻第 12 号) 2022 年 12 月 15 日発行(毎月 1 回 15 日発行)

発 行	株式会社 医学書院	定価	2,420 円(本体 2,200 円+税 10%)
代 表 者	金原 俊	2022 年年間購読料(送料弊社負担, 2 冊の増大号を含む 12 冊)	
〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23		冊子版	33,660 円
☎ 販売・PR 部 (03) 3817-5650		冊子+電子版/個人	39,160 円
☎ 本誌編集室 (03) 3817-5712		電子版/個人	33,660 円
FAX (03) 3815-7802		担当	三由・小山・長原・田村・能藤
E-mail: rin-ken@igaku-shoin.co.jp		印 刷 所	(株)アイワード
		広告取扱	日本医学広告社 ☎ (03) 5226-2791
		別刷取扱	販売・PR 部 ☎ (03) 3817-5696

- ・Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2022, Printed in Japan.
- ・本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。
- ・本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- ・**JCOPY** (出版者著作権管理機構委託出版物)
本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は, そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。
- ・医学書院ホームページ(インターネット)は <https://www.igaku-shoin.co.jp> です。
- ・「臨床検査」URL <https://www.igaku-shoin.co.jp/journal/542>
- ・「臨床検査」は, 株式会社医学書院の登録商標です。